

川崎市都市計画マスタープラン

第7編 宮前区構想 案

平成 18 年 11 月

川 崎 市

目 次

第1部	まちの現状	7-1
1	宮前区の変遷	7-2
2	人口動態	7-2
3	宮前区の産業	7-3
4	土地利用からみる宮前区	7-4
5	道路と住環境	7-5
第2部	めざすべき都市像	7-7
1	市民参加によるまちづくり	7-10
2	豊かなコミュニティを基盤にしたまちづくり	7-10
3	誰もが住み続けられるまちづくり	7-10
4	水と緑のネットワークづくり	7-10
5	土地利用のきめ細かなルールに基づくまちづくり	7-10
6	交通の利便性の良いまちづくり	7-10
7	災害に強く安心して住めるまちづくり	7-10
第3部	分野別の基本方針	7-11
	都市構造	
1	地域を形づくってきた背景を活かしたまちを育みます	7-12
	(1) 地域の特性を活かしたまちづくり	7-12
	(2) まちの拠点	7-13
	(3) 流通業務エリア	7-13
	(4) 良好な生活環境	7-13
2	鉄道、道路の軸を活かしたまちをめざします	7-15
	(1) 地域の交流を支える交通体系	7-15
	(2) 生活に身近な交通環境	7-15
3	地形、緑地、河川を活かしたまちを育みます	7-16
	(1) 緑の拠点	7-16
	(2) 緑の回廊	7-16
	(3) 水の軸	7-16
	土地利用	
1	まちの拠点の形成をめざします	7-18
	(1) 魅力ある地域生活拠点の形成	7-18
	(2) 駅を中心とした生活拠点の整備	7-19
	(3) 鉄道駅を中心とした拠点地区等における土地の高度利用と再開発の促進	7-19
2	地域の特性にあわせた良好な住宅地の形成をめざします	7-19
	(1) 拠点地区の良好な住宅地の形成	7-19
	(2) 土地区画整理事業等により一定の基盤が整備されている住宅地	7-20

(3) 道路や公園等の基盤が未整備のままスプロール的に宅地化した住宅地	7-20
(4) 地域の住環境の向上に資する住宅づくり	7-20
(5) 住宅団地の再生と地域のまちづくりへの貢献	7-21
(6) 幹線道路沿道の住環境の改善	7-21
(7) 誰もが住み続けられる住環境づくり	7-21
(8) 市街化調整区域の適正な土地利用の誘導	7-21
3 地域資源を活かした美しいまちを育みます	7-21
(1) 地域の自然を活かしたまちづくり	7-22
(2) 地域の歴史や文化を活かしたまちづくり	7-22
(3) 緑の回廊の形成に配慮したまちづくり	7-22
4 地区コミュニティに基づく誰もが住み続けられるまちを育みます	7-22
(1) 誰もが快適に暮らせるまちを育みます	7-22
(2) 生活圏のコミュニティの拠点づくり	7-22
(3) 地域の商店街の活性化	7-22
5 地域別のまちづくりの方針	7-24
(1) 東急田園都市線沿線地域 ~宮前区の顔づくり~	7-25
(2) 平瀬川地域 ~河川を中心としたまちづくり~	7-25
(3) 有馬・野川地域 ~河川を中心としたまちづくり~	7-26
(4) インターチェンジ周辺及び幹線道路沿道地域 ~幹線道路沿道のまちづくり~	7-27
<土地利用の区分>	7-28

交通体系

1 快適に移動できる道路網のあるまちをめざします	7-32
(1) 広域調和・地域連携型の都市構造を形づくる幹線道路網のあり方	7-32
(2) 市域の各拠点を結ぶ幹線道路網の整備	7-34
(3) 環境に配慮した道路整備と幹線道路沿道の環境対策	7-34
(4) 交通ボトルネックの解消	7-35
2 公共交通を利用しやすいまちをめざします	7-35
(1) 公共交通機関網の整備	7-35
(2) 鉄道を中心とする交通体系の整備	7-35
(3) 地域交通の改善とバス交通の利便性の向上	7-35
(4) 駅周辺の交通環境の向上	7-36
3 安心して歩けるまちをめざします	7-36
(1) 生活道路の安全性・快適性の向上	7-36
(2) バリアフリーの推進	7-36
(3) 交通安全対策の実施	7-37

都市環境

1 水と緑の資源を活かしたまちを育みます	7-39
(1) 計画的な公園・緑地の配置の方針	7-39
(2) 自然とふれあえる緑の拠点整備	7-39
(3) 市民協働による街なかの緑化推進	7-40
(4) 住宅地と農地が調和したまちづくり	7-40
(5) 水に親しめる河川づくり	7-41
(6) 水と緑のネットワーク形成	7-41
2 地域の特性にあわせた景観を育みます	7-42
(1) 宮前区の玄関としての景観形成	7-42
(2) 連なりのある沿道景観の形成	7-42
(3) 緑地・農地と調和したゆとりのある住宅地景観の形成	7-42

- (4) 河川を意識させる住宅地景観の形成 7-42
- (5) 歴史・文化資源を活かした街なみづくり 7-42
- 3 環境に優しく安心して生活できるまちを育みます 7-43
 - (1) 誰もが安心して生活できる都市環境の整備 7-43
 - (2) 都市の安全、快適な環境づくりをめざした下水道の整備 7-43
 - (3) 自動車公害対策の推進 7-43
 - (4) 市民の快適な生活環境の創造 7-43
 - (5) 環境に優しい循環型のまちづくり 7-44

都市防災

- 1 災害に強い都市構造の形成をめざします 7-46
 - (1) 震災に配慮した土地利用の推進 7-46
 - (2) 震災に強い市街地の形成 7-47
 - (3) 風水害に強い都市環境づくり 7-47
 - (4) 都市施設の防災性向上 7-48
- 2 安全に避難できるまちをめざします 7-48
 - (1) 地域防災拠点の整備 7-48
 - (2) 消防署の整備 7-48
 - (3) 避難対策の確立 7-48
 - (4) 避難路の安全性の確保 7-49
- 3 地域コミュニティにおける災害に強いまちを育みます 7-49